

の谷口和人氏（山王小学校校長）に縄文時代の暮しを解説していただきます。

堂之上遺跡は、縄文時代前期から中期の堅穴式住居四十三棟からなる集落跡が発見され、中期後半には広場を囲む環状集落が形成されていたことが確認されています。

土器なども多数出土しており、関東・信州・東海・近畿の各地方の影響がみられます。日本のほぼ中央に位置するこの遺跡は、縄文時代における文化的な交流のあり方を



高山市文化協会では、地域の歴史を再認識するため、市内各地の旧跡や遺跡を巡る「市民歴史散歩」を毎年開催しています。

ここ数年は高山市全域に範囲を広げ、国府・一之宮・丹生川地区などで行いました。今年も、久々野地区の「堂之上遺跡」を訪ね、講師

## 第17回 市民歴史散歩 参加者募集

### 「久々野・堂之上遺跡」6月25日(日)開催

※開催日時が変更になりました

うかがえる場所です。

堂之上遺跡は、「久々野歴史民俗資料館」に隣接した公園として整備されており、訪れやすい場所です。この機会に、ぜひご参加ください。

◇日時 六月二十五日(日) 午前九時出発〜正午解散 (昼食後)

◇集合 久々野公民館

◇申込方法 文化会館又は久々野公民館窓口へ

藤原道山 (尺八演奏家) SINSKE (マリンバ奏者)

## 藤原道山 × SINSKE

### 四季 -春夏秋冬-

平成29年 7/2日 午後2時開演 午後1時30分開場

## こくふ交流センター さくらホール

高山市国府町広瀬町880-1

チケット料金(税込) 全席指定

〔一般〕2,500円〔メセナメイト会員〕2,000円  
〔ジュニア(18才以下)〕1,000円 ※未就学児入場不可

チケット発売 5月6日(土) 午前10時～(一斉発売)

プレイガイド 高山市民文化会館 tel.0577-33-8333  
さくらホール管理事務所(2F) tel.0577-72-4480  
飛騨市文化交流センター tel.0577-73-0180

「尺八とマリンバだけで、オーケストラのような多彩な響きを生み出せるはず二人のそんな思いからスタートしたコンサートが、今や全国で完売続出となり6年目を迎えました。今回は日本固有の四季をテーマにクラシック「四季(ヴィヴァルディ)」をはじめ、日本唱歌やポップスなど様々なジャンルにとらわれない名曲の数々に、新作オリジナル楽曲をお届けします。尺八とマリンバが彩る、春夏秋冬をお楽しみください。

尺八とマリンバによる 世界最小オーケストラ

◇定員 一〇〇名(定員になり次第、締め切ります)

※キャンセルされても参加費の返金は出来ませんので、ご注意ください

## (一社)高山市文化協会 新役員

〔一社〕高山市文化協会の新役員が決まりました。任期は本年度より二年間です。

会長 小林浩  
総務副会長 河渡正暁  
振興副会長 平川 治  
事業副会長 尾崎和廣  
企画部長理事 谷島大行  
事業部長理事 谷口津弥子  
総務部長理事 泉 孝一  
理事 北平真由美、小瀬勝亮、洲岬孝雄、鈴木栄子、水谷幸子、小林伸子

了承ください。  
〔後援〕  
久々野まちづくり運営委員会

## 「岡目(目)」

サケ(酒)とサカナ(肴)とサクラ(桜)の関係が今やと分かった。日本には古来「サの神様」がいるという。

古事記や日本書紀以前にあった「サ」という言葉。稲の神「サの神様」が、春に山から里に下りて来て宿る木が「サクラ」。豊作を願うサケとサカナのおもてなしが、花見の始まりという。

そうだろう、そうだろう、そうに違いない。そうと知っていたら、もっと早くからはちほど飲めたのに。

花見の後の五月に早乙女達が早苗で田植えをする。豊原瑞穂国としては大事な桜で、国民の祝日として「花見の日」など制定してはどうかと思う。秋の豊かな実りを皆で折りつつ飲みた。サケとサクラのサダメ。お酒飲む人花ならツボミ。今日も酒々あすも酒々。

皆様は、今年はどこかで花見をなさったでしょうか。この時期は、猫もサカリがついてうるさい。あれもサの神様の仕業か？

酒なくて なんの  
あなたが桜かな  
(ガンモン毛筆)